

# 和剣

VOL. 78

2012年 6月 8日

和歌山県スポーツチャンバラ協会  
〒641-0007 和歌山市小雑賀89  
TEL 073-422-0308  
FAX 073-427-6328

1. 第9回和歌山大会。

6月10日の河南総合体育館での第9回和歌山大会が目前です。本日現在、38名の選手団と12名の審判団等の構成での開催です。来年は近畿大会を兼ねる和歌山大会の運営にあたることも踏まえ、「楽しく、充実していて、参加して良かった」と喜んで貰える大会にしたいものです。

2. 和歌山県レクリエーション協会評議員会。

5月19日(土)に開催された標記の会同へ石上理事長が出席し、事業計画などの審議や他の競技団体の幹部の方々との交流に参画しました。

3. 第7回段位審査会。

5月26日(土)に予定していた標記の段位審査会は希望者が零であったことを受けて取り止めとしました。

4. 2015 紀の国和歌山国体のデモスポ競技。

24年6月号の「県民の友」誌でデモンストレーションスポーツ(デモスポ)の実施事業と会場地市町のお知らせがあり、15市町(25行事)でのデモスポが広報され、有田川町でのスポーツチャンバラが掲記されました。

5. 有田川町全小学生のための体験会(藤並小学校体育館)。

下記の日程で有田川町教育委員会主催の体験会が行われることになりました。

①6月23日(土)・14時~16時30分:小学校低学年(講師:福森ほか)

②7月14日(土)・14時~16時30分:小学校高学年(講師:福森・安田ほか)

6. 和歌山県協会主催の体験会(和歌山県立武道館)。

7月1日(日)の午前10時~12時までの間、幼年から一般までを対象にした和歌山県協会主催の体験会を行います。講師は石上(主)・安田(副)

7. 第4回審判講習会。

6月の第9回和歌山大会を終えたあとの7月頃の実施を予定しています。

## ☆「気合」は攻撃、「合気」は防衛★

大東流の中の「合気」とは、結局後の先なんですよ。後の先を簡単に「合気」と言っているのです。先先で言っているのは「気合」です。「気合」がなければとても相手に対せないですよ。警察は柔術(気合、攻撃型)ですね。＜中略＞実際に警察官が犯人を逮捕する場合は、縄をかけたり手錠をかけたりしなければならない。手を掴んでみろ、胸を掴んでみろなんてことは絶対やらない。後の先ではだめなのです。自分から攻撃していかななくてはならない。逃げた犯人を追いかけて捕まえてはならない。先手をかける。こちらからかかっているといかななくてはならない。「気合」で押さえる。「合気」となりますと相手が攻撃してきた時の護身ということになる。この二つをごっちゃにはいけません。だから警察官の場合は合気という言葉を使わず柔術です。気合でいくのです。先先攻撃です。攻撃というのは気合です。合気というのは後の先なのです。＜中略＞「合気」という言葉があるのは護身術だからです。ですから、一般の人には「合気」という言葉を使っています。護身術は自分から攻撃しません。

(合気ニュース編集部 編「武田惣角と大東流合気柔術」合気ニュース 発行 より抜粋)